

＼ご存じですか？／

京都市交通局の取組

～SDGs達成への貢献～

◇ SDGs達成への貢献



- 市バス・地下鉄は、市民や京都を訪れる人に欠くことのできない交通インフラであり、将来にわたり運行を継続することそのものが、SDGsの理念である持続可能な社会の実現に貢献するものです。
- 交通局では、SDGsを構成する17の目標のうち、とりわけ次の4つについて、事業との関連が深く、事業の推進を通じて積極的に貢献すべき目標と考えております。

貢献すべき
4つの目標



7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに

市バス・地下鉄は、自家用車と比較してCO₂排出量が少ない、資源効率や省エネ性に優れた**環境にやさしい移動手段**です。



9：産業と技術革新の基盤を作ろう

市バス・地下鉄は、「歩くまち・京都」を支える基幹的な公共交通インフラとして、**市民生活や多様な都市活動の基盤**となっています。



11：住み続けられるまちづくりを

市バス・地下鉄は、安全かつ安価に誰もが利用できる輸送システムとして、**持続可能なまちづくりを支えています**。



13：気候変動に具体的な対策を

各種施設の計画的な保全、災害に備えたマニュアル整備、対応訓練等を通じて、**自然災害等に対する強靭性及び適応能力を強化**しています。

＼市バス・地下鉄が貢献します／